

ジェイアール・ イーストユニオン情報紙 第139号

令和元年 10月 24日 発行

jrtu-eu



## 「早川町地域活性化ボランティア」

## 地域の皆さんの笑顔が、私たちの運動の原動力に!

9月28~29日、山梨県早川町においてJR連合「地域活性化ボランティア」が実施された。同ボランティア活動は、NPO法人日本上流文化圏研究所と連携し、2008年から年に2回行われており、今回はJR連合役員をはじめ、JR東海ユニオン、JR四国労組、貨物鉄産労の仲間と共に、総勢22名が参加した。イーストユニオンからは、小林篤史中央執行委員が参加し、同町保地区で、農道や用水路の清掃、獣害電気柵周辺の整備、山に登る



舗装小道の砂利・落ち葉清掃、のり面の雑草刈り取りなどを 行った。同地区の皆さんとの交流を通じ、地域活性化に向け て、全国の仲間と「地域共創」の実践となる活動を展開した。

参加した小林執行委員は、JR連合の仲間の頑張りに勇気を もらいながら、大変な作業も頑張ることができた。ボランティ

アを通じて、早川町の皆さんとの信

頼関係の上にある、しっかりとした地域との「共生」に深い意義を感じることができた。そして、地域の皆さんの笑顔が私たちの運動の原動力となっている、と感銘を受けるとともに、こうした運動を誇らしく感じたと報告をしてくれた。





また、宿泊先でのバーベキュー交流会では「楽しくなければ労働運動ではない」と話してくれたJR東海ユニオンの皆さんほか、多くの仲間との交流と、JR連合荻山会長や松岡前会長、尾形事務局長にも気さくにお声を掛けていただき、JR連合の仲間になれたことの喜びを実感した、とあった。

ボランティアを通じて重ねた想い、築いた絆は、大切な運動の礎になるに違いない。私たちイーストユニオンはJR連合の仲間とともに各種ボランティア活動に積極的に参画していきます!



地域社会への貢献は、労働組合の社会的役割! 私たちと運動をともにする、仲間の結集を呼びかけます!